



大好き大野

令和6年7月1日

NO. 4

文責 山口

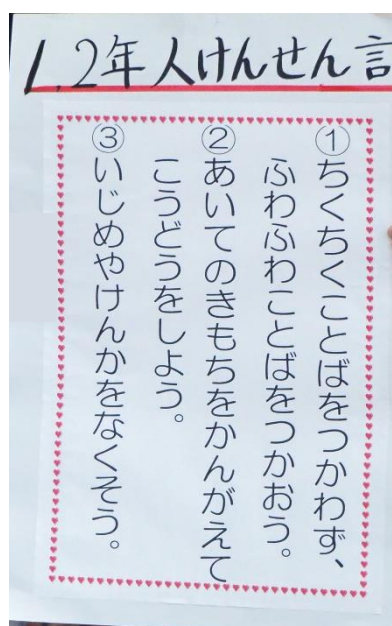
心のきずなを深める月間

6月は心のきずなを深める月間でした。本校でも集会を行い、各学級の人権宣言を発表しました。大切なのは、これで終わりではなくこれを機会として年間を通して自他を大切に作る心を育てていくことではないかと思っています。

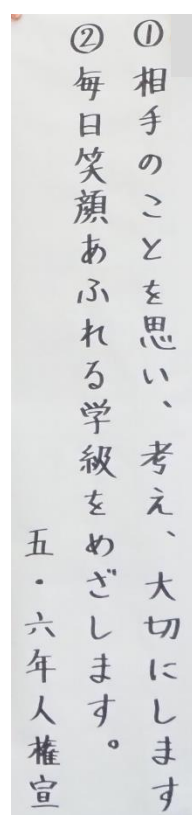
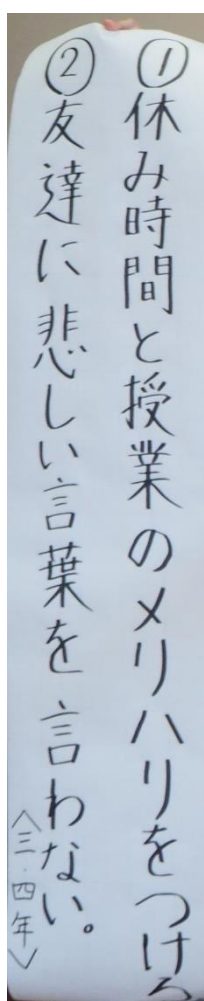
【1・2年生】

【3・4年生】

【5・6年生】



言葉の力って大きいよね。使い方一つで相手を傷つけもするし、元気にもするから。



田植え

6月13日(木)には、町役場の方々、国際交流協会の方々、地元の方々にご協力いただき、学校近くのお借りした田んぼで田植えを行いました。

例年3年生以上で行っているため、去年(2年時)には参加していない3年生にとって、初めての田植えとなりました。裸足で田んぼに入る瞬間の子供た

ちは、その感触にはじめは恐る恐るといった様子でしたが、5分も経てばすっかり慣れて、上手に苗を植えることができました。

5・6年生になるとさすがに慣れているようで、張られた糸のポイントに合わせて手際よく植えていました。

しかし、中かがみの姿勢を続けたことで足腰は徐々に悲鳴を上げ始め、少しふらっとバランスを崩しそうになる場面もありました。秋が楽しみです！



プール開き

14日（金）には、プール開きを行いました。本校はプール周りは大きな木があり、冬の間はその葉や枝が沢山プールに入ってしまうので、ですから5月にまず大人が掃除して、後日子供がプール掃除をして、ようやく泳げる状態になり、無事にプール開きができました。

大野のプールは山からの水を使っていますので、冷たいですがとてもきれいな水です。自然の恵みを受けながら、子供たちは元気に泳ぎ回っていました。



つぶやき

週の初めの月曜日は、苦手な人も多いのではないのでしょうか。「ああ、また一週間が始まる」と思うと、少しばかり気が重くなる、そんな生活を私も送ってきました。

でも、ここ大野小学校は違います。月曜日が楽しい学校です。仕事上で大変なことはあっても、学校に来るのは楽しいです。なぜでしょうか。それはやはり子供たちのお陰です。そして、保護者の方々、地域の方々、先生方のお陰です。心がまっすぐで純粋な子供たちとともに過ごしていると、私の心も元気になります。そして、この子供達が将来を生きていくために何が必要か、学校で為すべきことは何かを真剣に考えながら毎日少しずつ、着実に進んでいます。

「今日も25人の子供たちに会えたこと」は決して当たり前ではない、みんなの努力で作りに上げているのだということを肝に銘じ、一日一日に感謝しながら過ごしています。

